

## 「名古屋-野中塾」 開催のお知らせ

「野中ケアマネジメント研究会（通称：野中塾）」は、障害者や高齢者などの領域を超えて、心理社会的支援の普及を図るとともに、全国に実践的な指導者を育成することを目的に、元日本福祉大学教授で日本精神障害者リハビリテーション学会会長の野中猛先生の呼びかけで集まった研修チームです。私たちはこれまで、任意団体の1つとして活動を続けてまいりましたが、今後、活動の輪を更に拡大して一歩前に進むため、NPO法人として新たな歩みをはじめます。

野中先生の事例検討は、我々専門職にとって単に知識を得るだけでなく、共に学び合う姿勢の大切さや、実践に長けた指導者の必要性を強く意識付けるものでした。その遺志を継承しつつ、「支援者がともに学びあう場」をできるだけ多く提供するために、合計4回の「名古屋-野中塾」を開催することとしました。つきましては、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 1. 研修概要

主催：「名古屋-野中塾」開催チーム

協力：日本福祉大学 社会福祉総合研修センター (<http://www.netnfu.ne.jp/kensyu/>)

受講対象：障害、高齢、就労、児童、母子、司法、教育等の領域の実務者および関心のある方。

開催期日：①H26年12月21日(日)、②H27年1月24日(土)、③2月7日(土)、④3月14日(土)

開催時間：各回共通10:00-16:00 (受付は9:30からです)

開催会場：会場は各回によって異なります。別紙-1「全体スケジュール」をご参照ください。

参加費：各回3,000円

参加者数：定員50人(交流を深めることを重視しますので、定員になりしだいメ切ります)

参加方法：各回のお申し込みが可能です。「全回参加」も可能です。

申込方法：別紙申込書をFAXにてお送りください。

申込締切：平成26年12月12日(金)13:00

その他：当日は「全員名刺交換会」から始まります。名刺の準備をお願いします。

### 2. 研修の内容：テーマ「シームレスな(隙間のない)支援を提供するために」

「障害者」として生きてきた人が、ある時点から「高齢者」としてサービスを受けることになる。高齢の親に保護されて生活してきた人が、親亡き後に一人で生活することになる。困っているはずなのにサービスを拒否する。「困った感」がなく孤立した人がいる。転職するつもりで辞めたまま再就職できない…。最近、そんな事例を耳にすることが増えました。サービスや社会的ネットワークの「隙間」に落ちてしまった人達です。

「シームレスなサービス」を提供するための連携。連携しあう専門機関の間には、「知っておきたい予備知識」がありそうです。また、制度理解ばかりでなく対象者理解についても「事例を共有する手法」が必要です。

本研修は事例をベースにしながら、障害者・高齢者・児童や母子・生活困窮者などの特性を学ぶとともに、事例理解を深める手法について丁寧に解説していきます。司会進行および板書は、野中塾講師が行います。各回の事例は全て異なるため、さまざまなアセスメントロジックを学ぶことができるでしょう。

この機会に「事例提供体験」を希望する方を募ることにしました。希望者は参加申込書にその旨をご記入ください。意欲あふれる皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

以上

## 名古屋-野中塾 全体スケジュール

開催回数	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	
開催回日	H26 年 12 月 21 日(日)	H27 年 1 月 24 日(土)	H27 年 2 月 7 日(土)	H27 年 3 月 14 日(土)	
会 場	半田市市民交流センター	日本福祉大学鶴舞キャンパス	半田市市民交流センター	日本福祉大学鶴舞キャンパス	
所在地	半田市広小路町 90 クラシティ半田 3 階	名古屋市中区千代田 5-22-35	半田市広小路町 90 クラシティ半田 3 階	名古屋市中区千代田 5-22-35	
担当講師	野中塾講師：上原 久（聖隷福祉事業団）、前山 憲一（半田市社会福祉協議会）、奥田 亜由子（日本福祉大学）				
タイムスケジュール	9:30	受 付			
	10:00	ケーススタディー			
		親亡き後、生活能力の低い 息子をいかに支援するか  地域包括支援センター・障害支援 事業所・生活困窮者支援事業所、 司法書士等の介入事例	ワーキングプアで生活に困窮 する母子をいかに支援するか  児童相談所・福祉事務所・学校・ 保健センター・弁護士・社会福祉 協議会等の介入事例	障害サービスから介護保険サービス への移行をいかに支援するか  障害支援事業所・地域活動支援セ ンター・地域包括支援センター等 の介入事例	(調整中)
	12:00	昼休憩			
	13:00	モデル事例検討会			
	①事例検討を進める司会・板書・参加の技術、②事例情報を得るための始点や考え方、③事例情報の組み立て方(思考法)を習得します。 (事例提供者を募集しています！事例検討会で最も学べるのは事例提供者。野中塾講師による事例検討会で事例提供を体験してみてください)				
16:00	終 了				

【午前】ケーススタディーを中心に、各種の障害特性や諸制度等について学びます。【午後】事例検討による事例理解の深め方・必要な視点や思考法を学びます。午前と午後は、それぞれ別の事例を扱います。「シームレスな支援」に必要な知識や技術・視点のあて方や情報の組み立て方(思考法)等、総合的な学習の場になることを目的としています。上記の予定は変更になる場合があります。

お一人さま1枚ずつお送りください

# F A X 送信票

## 名古屋-野中塾 参加申込書

申込みファックス番号

**0569-23-7745 (半田市社協 前山 宛)**

(ファックス番号をお間違えのないようにお願いいたします)

お名前			
ご所属			
ご住所			
携帯番号			
メールアドレス			
F A X			
参加および 事例提供の希望		参加希望日	事例提供体験の希望
	①平成26年12月21日(日)		
	②平成27年1月24日(土)		
	③平成27年2月7日(土)		
	④平成27年3月14日(土)		
*参加希望日の欄に○をつけてください。 *事例を提供して下さる方は、「事例提供体験希望」の欄に「○」をお願いします。			

### 【注意】

- ①お申込みはファックスにてお願いいたします。参加費のお支払は当日、会場にてお願いいたします。
- ②お申込み多数の場合は先着順となります。定員を超えてのお申込みがあった場合、  
やむを得ずお断りする場合がございます。その場合のみこちらからご連絡いたします。
- ③ご不明な点がございましたら、下記までご連絡をください

**お申込み期限 平成26年12月12日(金) 13:00まで**

お問い合わせ先 : 0569-23-7361 (半田市社会福祉協議会 前山)